

2023年3月15日

輸送動向について（2023年2月分）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症および原材料費高騰に伴う物価上昇による消費の低迷の影響を受けたものの、前年は北日本地区で相次いだ雪害の影響を受けていたため、化学薬品、紙・パルプ、化学工業品、エコ関連物資を除く品目で前年を上回った。

品目別に見ると、農産品・青果物は、本年は前年に比べて雪害の影響が少なかったことに加えて、北海道地区で玉葱の収量が平年並みであったことにより、作柄不良であった前年を上回った。積合せ貨物および砂糖や菓子類などの食料工業品は、前年に雪害の影響を受け低調であったことから前年を上回った。

一方、化学薬品は、需要の低迷等の影響を受け減送となった。コンテナ全体では前年比107.0%となった。

車扱は、石油が新型コロナウイルス感染症の影響緩和に加えて、前年に比べ安定した天候が続いたことによりガソリンを中心に前年を上回ったほか、石灰石が前年を上回った。車扱全体では前年比105.9%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比106.6%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,448	1,353	107.0%	16,555	16,727	99.0%
車 扱	811	765	105.9%	7,555	7,423	101.8%
合 計	2,259	2,119	106.6%	24,110	24,150	99.8%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	137	101	36	135.9%
	化学工業品	124	125	-1	98.9%
	化学薬品	96	104	-8	92.7%
	食料工業品	212	197	15	107.4%
	紙・パルプ	173	177	-4	97.6%
	他工業品	108	91	17	117.8%
	積合せ貨物	240	221	19	108.7%
	自動車部品	60	49	11	121.9%
	家電・情報機器	28	25	3	112.3%
	エコ関連物資	33	34	-1	98.1%
	その他	237	229	8	103.6%
コンテナ計	1,448	1,353	95	107.0%	
車 扱	石油	569	543	26	104.8%
	セメント・石灰石	131	113	18	116.1%
	車 両	77	74	3	104.3%
	その他	33	35	-2	94.2%
	車 扱 計	811	765	46	105.9%
合 計	2,259	2,119	140	106.6%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)